



# 福智山 ふくちやま | 901m 福岡県

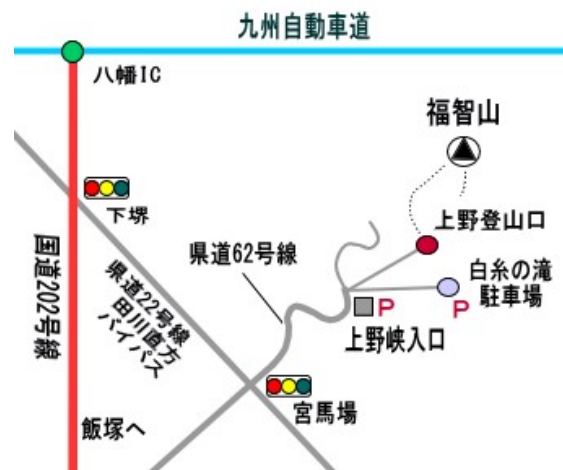


白糸の滝ルート・山頂直下より福智山を望む

福智山は直方市と北九州市小倉南区の堺に位置する山で、血倉山から牛斬山まで南北に伸びる福智山地の主峰でもある。山頂からは 360 度のパノラマ展望も望まれ登りがいい山である。

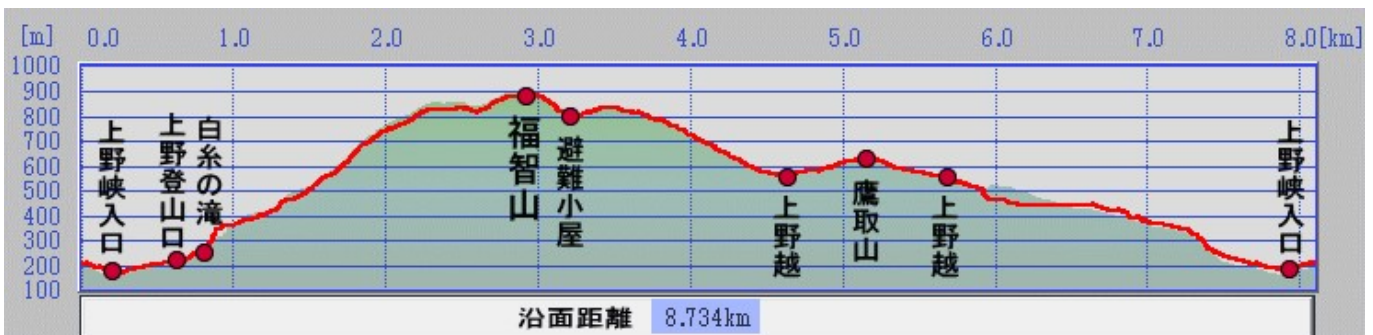
## アクセス

登山ルートは直方市側、小倉南区側の双方にあるが、直方市側の上野登山口へのアクセスを紹介。  
九州自動車道・八幡 IC を降り、国道 200 号線を直方に向けて南下。下堺の交差点より「上野峡」の案内に従い県道 22 号線（田川直方バイパス）へ左折。  
セブン、ローソンを通り過ぎ「宮馬場」の交差点より右折。上野峡へ向けて県道 62 号線を上がっていくと上野峡入口にてバス停や駐車場があり、ここに車を止めて登る。



## レポート

上野登山口より白糸の滝ルートを経て山頂へ（登山日 2014. 09. 28）



参考コースタイム 上野峡入口～10分～上野登山口～10分～白糸の滝～1時間50分～福智山～10分～避難小屋～40分～上野越～10分～鷹取山～10分～上野越～1時間～上野峡入口

参考歩行時間 4時間20分

上野峡入口の駐車場から案内に従いアスファルト道を上野登山口に向けて上がっていく。民家の前を通り暫し進むと登山口に出会う。登山口から山頂へ向かうルートは幾つかあり、ここから道が分かれている。白糸の滝・八丁越を通る「白糸の滝ルート」、上野越を経由して上がる「上野越ルート」、同じくパノラマが望める「鷹取ルート」の3ルートがある。今回は白糸の滝ルートを上がるので右の道へと進む。



上野峡入口と駐車場



上野登山口

登山道を案内に従い進むと、赤い鉄橋の「かじかばし」に出会い、ここは見過ごし上へとそのまま上がる。因みにこの鉄橋を渡って行くと白糸の滝の駐車場につく。

滝から流れる沢の右岸を鎖の手すりなどがある岩場を上がっていくと白糸の滝が見えてくる。山頂へは白糸の滝ちょい手前の左側の道を上っていきます。白糸の滝を見たのち、登山道は急登になっていく。木の根っこ、丸太階段、岩場などの道と急登の道は続く。途中の露岩からは展望も望まれる。麓の田園風景も眺望でき、高度もだいぶ増して上ってきたことが分かる。

道はフラットになり進んだ先に虎尾桜への道の分岐に出会う。虎尾桜は樹齢約600年の一本立の桜で春には見事な桜の花を咲かせるという。また別に源平桜もこの山にあり、この先にこの桜への分岐に出会う。



白糸の滝



虎尾桜への道（左）の分岐

樹林帯の中、急登の道は続く。やがて林道に出会い、ここを横断。再び急登の道は続く。キツイ道です。この辺の急登にはロープも張られており、傾斜を感じさせます。やがて視界も明るくなっていき草原へと出る。秋のこの時期はススキが茂った道。花々もこの辺から色々見られ登ってて気持ち良い。キク科の青、黄、白と色々な色の花もあり。オミナエシも道沿いにたくさん咲いてました。

春に登った時にはこのルートでヤマドリソウ、エイザンスミレ、ニリンソウ、フデリンドウ、ナツウダイも咲いているのが見られ花々に恵まれた楽しい山でもある。

広々とした草原の中を上がっていく。右手にケルンを見過ごしたのち福智山の山頂が顔を出してきた。

周囲には木々がなく、照り付ける日差しが暑い、広大な福智山の姿を目の当たりに出来、何ともいえない感動を覚えます。そして福智山の山頂に到着する。



前方に福智山の山頂



福智山山頂

山頂は 360 度のパノラマ展望。壮大で実に素晴らしい。幾つもの突き出た露岩もあり、岩に展望を楽しんでいる人、寝転んでいる人、弁当を食べている人などいろいろな人が露岩で楽しんでいます。行楽シーズンともあり山頂は人でいっぱいです。

山頂からの展望。登ってきた南西側を見るとピークとその向こうに麓の町が広々と望める。

北側方面は北へと続く縦走路と山々、尺岳やその向こうの皿倉山まで望める。

南側方面は南へと続く縦走路と山々。ダイナミックな展望がここからは望めました。



山頂より登ってきた道を望む

昼食は避難小屋でとるつもりだったので、北側の縦走路を下っていき小屋へ向かう。途中に分岐に出会うが、ここは上野越への道。帰りはここを通るとして避難小屋へはそのまま下っていくとその建物に出会う。

避難小屋にはバイオトイレもある。近くには「たぬき水」と呼ばれる水場もある。ここからも北側の展望が望まれ、山頂では気が付きませんでした。北九州市の街並みや関門橋までくっきり見えてました。

建物の前にはベンチもあり、ここで昼食をとる。

下山は上野越を通過して駐車場まで戻る。



山頂より北側方面を望む。中央奥に皿倉山。

下山は先ほどの分岐まで上がり、そこから案内に従い上野越へと下っていきます。途中で2か所分岐があるが、案内に従って行けば迷うことはない。上野越へ下る道は急斜面もあり。

転げ落ちないようにトコトコと下って行きました。上野越の十字路に出会う。



避難小屋



上野越の十字路分岐

上野峡入口へは左、右は内ヶ磯へと道は続く。駐車場へ戻る前に十字路を直進した500m先にある鷹取山へ足を伸ばして見ました。道筋後半は上りとなり、ジグザグの道を上がり鷹取山へと着く。鷹取山の山頂は広々とした草原で気持ちよい。日差しが強くなければ寝転んで日向ぼっこしてたい気分です。ここからの展望も良い。福智山の山容が間近に見える。城山や金山などの宗像四塚山群や英彦山もここからはよく望めた。

鷹取山から下りは「鷹取山ルート」より下る。先ほどの上野越分岐まで戻り上野峡入口に向けて下っていく。その後、Y字路の分岐に出会い、左は上野峡ルート、右は鷹取山ルートと分かれ、右の道へと進んで行く。この鷹取山ルートは最初は山腹をフラット気味にトラバースしながら進んで行く。木々の間からは先ほど登った鷹取山も見える。左側下の方には林道が見え、林道に沿ってこの道は下っているようだ。困みにこの林道は上りの時に出合った林道に繋がっている。やがて道は下りになり、先ほど見えてた林道に出る。一旦林道をショートカットして再び林道に入り、暫くは林道下り。途中で左に「上野登山口」の案内に従い登山道に入る。

ここからの登山道は凄かった。急な下りもあり、岩場もあり。よく整備されてるが、所々ロープが張られてる急傾斜の下りもある。しかし、谷を見下ろす光景も望まれ、別名パノラマコースの名の通り楽しめるコースだ。途中には展望台もあり、よくこんなところに大きな建物を建てたもんだ・・とある意味驚きます。やがて上野登山口に出会い、そして駐車場まで戻りました。



鷹取山より福智山を望む



林道沿いの登山道口

